

(1) 事業の目的

発生が懸念される東海地震や東海・南海の三連動地震などによる災害から県民の命を守り、障がい者や高齢者、子供にも安全・安心に利用できる都市公園を創出する。

(2) 指標①：県営都市公園の運動施設のバリアフリー化率

県営都市公園のバリアフリー対策済運動施設を対象として設定した。

(対象施設：愛鷹広域公園 野球場)

指標②：老朽化対策率

静岡県公園施設長寿命化計画における老朽化対策施設を対象として設定した。

(対象施設：草薙総合運動場 庭球場照明設備等 8施設)

指標の達成状況

①令和元年度末の中間実績値は100%であり、目標値(100%)を達成した。

②令和元年度末の中間実績値は63%であり、目標値(25%)を達成した。

計画の成果目標	定量的指標				
	H29当初	R1末中間目標	R2末最終目標	R1末中間実績	達成率(R1末中間)
県営都市公園の運動施設のバリアフリー化率	89% (8/9)	100% (9/9)	100% (9/9)	100% (9/9)	100%
老朽化対策率	0% (0/8)	25% (2/8)	100% (8/8)	63% (5/8)	250%

(3) 指標に関連する実施事例

愛鷹広域公園 野球場バリアフリー化



草薙総合運動場 老朽化対策



(4) 定量指標以外の効果発現状況

- ①誰もが使いやすい野球場になり、全国大会等の大規模大会を誘致しやすい環境になった。
- ②定期実施しているアンケートでは総合満足度が向上している公園が多く、施設更新によるサービス維持・向上も関与していると考えられる。

- ・愛鷹広域公園 総合満足度(5点満点) : H28末 3.92、R1末 4.36
- ・草薙総合運動場 総合満足度(5点満点) : H28末 3.98、R1末 4.28

(5) 今後の方針と目標達成見込み

老朽化対策事業において、継続工事の進捗管理を適宜行い計画期間内(令和4年3月末)の完成を目指す。